

令和八年分から控用が廃止になり、必要に応じて、ご自身で控えの作成・保有をしていただくこととなります。

税務署長 令和 〇7 年分の 所得税及び復興特別所得税の 申告書

納税地 〒 個人番号 ※ 個人番号は複写されません 生年月日 現在の住所又は居所事業所等 フリガナ 氏名 令和8年1月1日の住所 職業 屋号・雅号 世帯主の氏名 世帯主との続柄 振替継続希望 種類 青色 分離 国出 損失 修正 特農の表示 特農 整理番号 電話番号 自宅・勤務先・携帯

第一表 この用紙は控用です。

45・46・50・52又は53の記入をお忘れなく。

Table with columns for Income (収入金額等), Tax (税金), Calculation (計算), and Other (その他). Rows include business income, property income, social security, and various deductions. Includes a section for '還付される税金の取場' (Where to receive tax refund).

○ この申告書を提出される方は、住民税・事業税の申告書を提出する必要がありません。

○ 所得金額の証明が必要な方は、納税証明書をご利用ください。

令和 **07** 年分の **所得税及び復興特別所得税** の **申告書**

整理番号



住所
屋号
フリガナ氏名

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	源泉徴収税額
			円	円
(49) 源泉徴収税額の合計額			円	円

○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (11)

所得の種類	収入金額	必要経費等	差引金額
	円	円	円

○ 配偶者や親族に関する事項 (20~24、35、40)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	特親	住宅	住民税	その他
	※ 個人番号は複写されません	配偶者	明・大昭・平 . .	(障) (特障)	(国) (年調)		(特) (同)	(16) (別居)	
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平・令 . .	(障) (特障)	(年調)	万円	(特) (16)	(16) (別居)	
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平・令 . .	(障) (特障)	(年調)		(特) (16)	(16) (別居)	
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平・令 . .	(障) (特障)	(年調)		(特) (16)	(16) (別居)	
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平・令 . .	(障) (特障)	(年調)		(特) (16)	(16) (別居)	

○ 事業専従者に関する事項 (58)

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	生年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平 . .		円
	※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平 . .		

○ 住民税・事業税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等	非居住者の特例	配当割額控除額	株式等譲渡所得割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法		都道府県、市区町村への寄附(特例控除対象)	共同募金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
	円	円	円	円	特別徴収	自分で納付	円	円	円	円
							円	円	円	円
	退職所得のある配偶者・親族の氏名				個人番号	続柄	生年月日	退職所得を除く所得金額	障害者	その他
					※ 個人番号は複写されません		明・大昭・平 . .	円	(障) (特障) (調整)	寡婦・ひとり親
事業税	非課税所得など	番号	所得金額	円	損益通算の特例適用前の不動産所得		円	前年中の開(廃)業	開始・廃止	月日
	不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額				事業用資産の譲渡損失など				他都道府県の事務所等	
	上記の配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所		氏名	住所	国外	所得税で控除対象配偶者などとした専従者	氏名	給与	円	

	保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
(13)(14) 社会保険料控除		円	円
(15) 生命保険料控除	新生命保険料	円	円
	旧生命保険料		
	新個人年金保険料		
	旧個人年金保険料		
	介護医療保険料		
(16) 地震保険料控除	地震保険料	円	円
	旧長期損害保険料		

本人に関する事項 (17~20)	寡婦 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 未帰還	ひとり親	勤労学生 <input type="checkbox"/> 年調以外かつ専修学校等	障害者	特別障害者
------------------	---	------	--	-----	-------

○ 雑損控除に関する事項 (27)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
損害金額	円	円
	円	円
	円	円

○ 寄附金控除に関する事項 (29)

寄附先の名称等	寄附金	円
特例適用条文等		

第二表 ○この用紙は控用です。なお、令和八年分から控用は廃止されます。必要に応じて、ご自身で控えの作成・保有をしていただくこととなります。

税理士法審査提出
30条 33条.02

税理士署名・電話番号

()

令和 年分

フリガナ
氏名

整理番号

㊦ 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

控
用

区 分	作付面積 (飼育 頭羽数)	本 年 収 穫 量 (生産頭羽数)	農 産 物 の 期 首 棚 卸 高		販 売 金 額	家 事 消 費 事 業 消 費 金 額	農 産 物 の 期 末 棚 卸 高	
			数 量	金 額			数 量	金 額
田	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
畑	果 樹							
特殊施設	m							
農 産 物 計	耕作面積 a		⑤				⑥	
畜産物その他	頭羽	頭羽						
合 計				①	②			

区 分	金 額
	円
合 計	③

㊧ 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区 分	期 首 棚 卸 高		期 末 棚 卸 高	
	数 量	金 額	数 量	金 額
未収穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗飼料、農薬、諸材料				
その他				
合 計		②		③

㊨ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数 延日	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現 金 円	現 物 円	合 計 円	
					円
その他(人分)					
計			②		<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/>

㊩ 専従者給与の内訳

氏 名	続 柄	年 齢 歳	従事 月数 月	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
				給 料 円	賞 与 円	合 計 円	
							円
計			延べ従事月数 <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/>			④	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/>

(注) ①、②、③、⑤、⑥、②、③、③、④の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②、③、③、④の欄に移記してください。

㊦ 減価償却費の計算

○この用紙は
控
用
です。申告には、必ず
提出
用
を使
っ
て
く
だ
さ
い。

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額) 円	② 償却の基礎 になる金額 円	償却 方法	耐用 年数 年	③ 償却率 又は 改定償却率 %	④ 本年 中の償却 期間 月	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥) 円	⑥ 割増(特別) 償却費 円	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥) 円	⑧ 事業専 用割合 %	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧) 円	⑩ 未償却残高 (期末残高) 円	摘 要	
		年・月	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
		・	()				$\frac{\quad}{12}$									
計													⑩			

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

㊧ 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から の繰越額 円	育 成 費 用 の 明 細				② 本年中に成 熟したものの 取得価額 円	③ 翌年への 繰越額 (①+②-③) 円	④、⑤、⑥の欄の金額の 計 算 方 法
			④ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費 円	⑤ 本年中の 肥料、農業等 の投下費用 円	⑥ 小 計 (④+⑤) 円	⑦ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額 円			
計						⑥			

㊨ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 借料等の別	面積 数量 a・kg	支払額 円

㊩ 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額 円	本年 中の 利子 割引 料 円	左のうち必要 経費算入額 円

㊪ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報酬 等の 金額 円	左のうち必要 経費算入額 円	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円

(注) ⑩、⑪の金額は、それぞれを1ページの⑩、⑪の欄に移記してください。

貸借対照表 (資産負債調)

(令和 年 月 日現在)

● 65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

① 貸倒引当金繰入額の計算 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

	金額
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑥欄の金額を書いてください。)	①
一括評価による本年分繰入額	②
年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	③
本年分繰入限度額 (③ × 5.5%)	④
本年分繰入額	⑤
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+⑤)	⑥

⑫ 青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑦ (赤字のときは0)
青色申告特別控除前の事業所得の金額 (1ページの「損益計算書」の⑥欄の金額を書いてください。)	⑧ (赤字のときは0)
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	⑨
65万円又は55万円と⑦のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑩
青色申告特別控除額 (「65万円又は55万円-⑩」と⑦のいずれか少ない方の金額)	⑪
上記以外の場合	⑫
10万円と⑦のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑬
青色申告特別控除額 (「10万円-⑬」と⑦のいずれか少ない方の金額)	⑭

⑬ 本年中における特殊事情

(注) ⑭、⑮の金額は、それぞれを1ページの⑭、⑮の欄に移記してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現 金	円	円	買 掛 金	円	円
普 通 預 金			借 入 金		
定 期 預 金			未 払 金		
そ の 他 の 預 金			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
未 収 金					
有 価 証 券					
農 産 物 等					
未 収 穫 農 産 物 等					
未 成 熟 の 果 樹 育 成 中 の 牛 馬 等					
肥 料 そ の 他 の 貯 蔵 品					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物 ・ 構 築 物			貸 倒 引 当 金		
農 機 具 等					
果 樹 ・ 牛 馬 等					
土 地					
土 地 改 良 事 業 受 益 者 負 担 金					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		
合 計			合 計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。